

■ 正しい運転操作 エンジンのかけかた

1. キルスイッチが“RUN”になっていることを確認します。
2. フューエルコックレバーを“ON”にします。
3. メインスイッチを“ON”にします。
4. チェンジをニュートラルにします。(ニュートラルランプで確認してください。)
5. チョークレバーをいっぱいに押します。
- エンジンが暖まっているときは、チョークレバーを使用する必要はありません。
6. スロットルグリップを $\frac{1}{8}$ から $\frac{1}{4}$ くらい開き、スタートボタンを押します。
通常の場合これでエンジンがかかるります。(エンジンがかからないときは、48ページ記載の要領で確認してください。)
7. エンジンがかかるたら、チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転し、チョークレバーを完全に戻してからスタートします。
※この車は、サーフティースターターモードを採用していますので、エンジンが入った状態では、エンジンは始動しません。

